

令和5年度 事業計画について

1 基本方針

4年目を迎えた新型コロナウイルス感染症は、季節性インフルエンザと同じ「5類」へ引き下げられることとなり、マスクの着用が原則、個人の判断にゆだれるなど、人々の行動にも変化が起き始めています。今年度は、コロナ禍以前の日常生活を取り戻しつつ、経済活動の回復が期待されています。

こうした状況の中、当シルバー人材センターは、会員の健康維持、安全就業の徹底を第一とした上で、会員の増強と就業の場の拡大を目指してまいります。そのためには会員の就業ニーズに沿った就業職種の拡大と新規受注先の開拓が重要となります。具体的には、府中市産業連係室との協力関係の強化や企業訪問などを通じて、企業からの受注を掘り起こす一方で、企業から見た当センターへ対するニーズを把握し、企業が求めるシルバー人材の育成・発掘に努めてまいります。

こうした活動を通じ、会員の就業ニーズと企業側の人材ニーズの「マッチング」に組織一丸となって取り組んでまいります。また、これらの取り組みを原動力として契約金額の拡大を図るとともに将来にわたってシルバー事業を地域に提供するために財政の安定化に注力しながら、会員が楽しく元気で働く環境づくり、さらには地域の皆様に頼りにされ信頼されるシルバー人材センターを目指してまいります。

令和5年度目標計画 (累計)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会員数 (人)	335	336	327	313	318	322	327	332	335	340	345	350
就業率 (%)	50	55	60	65	70	75	77	78	80	82	83	84
就業延人員 (千人日)	2.0	4.5	7.2	10.0	13.0	15.5	18.5	21.5	23.5	25.0	26.0	27.1
契約金額 (百万円)	9.5	21.5	35.5	50.0	60.8	75.7	90.6	105.5	120.5	130.3	140.3	150.8

2 事業実施計画

事業実施に当たっては、第2次中期計画を指針とし、より効率的で効果的な事業運営に努めてまいります。

(1) 就業マッチング事業の推進と就業開拓の取組み

府中市産業連係室との協力体制を構築し、企業からの受注拡大を図っています。また、従来の入会説明会に代え「お仕事相談会」を毎週開催し、就業マッチングに取組みます。

- ① 「お仕事相談会」の毎週開催による就業マッチングの推進
- ② 府中市産業連係室との定期的な打合せ会の開催による受注情報の収集と会員への提供
- ③ 企業訪問による新規就業開拓と企業ニーズの把握
- ④ 企業ニーズに合った会員及び新規会員等の発掘
- ⑤ 未就労会員等の就業ニーズの把握とニーズに合った就業先の開拓
- ⑥ 労働者派遣事業の拡大推進

(2) 会員の拡大

受注量に比べ会員数が慢性的に不足しています。この状態を解消するための会員増強は当センターにとって最重要課題となります。引き続き、次の活動に強力に取組み会員拡大に努めてまいります。

- ① 会員増強運動の展開
- ② ポイント制度の普及などによる会員からの紹介活動の促進
- ③ 就労意欲のある高齢者が気軽に相談できる「お仕事相談会」の開催
- ④ 広報活動の強化によりセンターの知名度向上を図り、潜在的な就労希望者を発掘
- ⑤ ハローワークとの連携による就労希望者の受入れ
- ⑥ 企業退職予定者に対する入会促進活動の推進

(3) 広報活動の積極的推進

シルバーパートナーセンターが地域に根差し、事業の拡大・充実を図るために、地域における知名度の向上が何よりも重要になります。そのため、以下の取組をはじめ、あらゆる機会をとらえ露出度をアップしてまいります。

- ① 広報誌の発行(年2回)
- ② 会員及び受注募集のためのパンフレットの作成
- ③ 府中市広報誌の活用
- ④ ミニコミ誌等への広告の掲載
- ⑤ 報道機関への取材要請
- ⑥ 町内会回覧板への各種情報物の配布・回覧の要請

⑦ ホームページの充実

(4) インボイスへの対応と事務の効率化

令和5年10月からスタートするインボイス制度へ対応するため、本年4月1日より事務費を12%へ引上げます。発注者の皆様に事務費引上げのご理解をいただけけるよう丁寧な説明をするとともに、会員一丸となって、発注者にご納得いただけるよう仕事の質を高めてまいります。

また、インボイスの導入によって事務負担の増加が予測されますが、エージレスの活用などによる一層の電子化を進め、事務の効率化に努めてまいります。

(5) 財政基盤の強化

シルバー人材センターが将来共に地域の期待に応え、働く意欲のある高年齢者の方々へ就業機会の提供を続けていくためには、センターの財政の健全化と安定した財源確保が求められます。そのため、引き続き行政へ財政面での支援を要請すると共に、センターの自助努力による受注実績の拡大が最も重要なとなります。

センターの運営においても、民間の経営感覚を取り入れて財政基盤の強化を図ってまいります。

(6) 組織体制の充実

シルバーの基本理念に基づき、会員の自主的な運営が図られる体制づくりと組織体制の充実に努めます。

① 理事会、委員会等の自主的な活動と活性化

② 職群班の充実と班長会議等の開催による会員相互の連携意識の強化

(7) 安全就業・適正就業の推進

安全就業基準に基づき安全措置と安全意識の向上により事故防止に努めます。また、見積りによる請負方法の研究・試行的な実施を進めてまいります。

① 安全委員会の開催、安全パトロールの実施

② 就業前ミーティングの徹底

③ 安全用具購入負担金制度の活用

④ 見積り請負方式の研究と試行的な導入

(8) 研修制度の充実

主に外仕事の新入会員が班に所属し継続的な就業に就くまでの間、組織的に支援する「新入会員研修制度」を創設する。

① 新入会員研修制度の研究と試行的な実施

② 剪定、チェンソー講習会や清掃作業講習会の開催

③ 交通安全講習会の開催

④ 県連主催の各種研修会への参加